

# 体温測定とマスク検知をAIが管理



市川理事長

医療法人北関東循環器病院（渋川市北橘町下箱田740、市川秀一理事長☎027-232-7111）は新型コロナウイルス感染防止のため、10日からAI顔認識技術を使った体温測定システムを導入している。

同システムはソフトバンクの子会社である日本コンピュータービジョン（東京都千代田区）が開発した「顔認証・体温測定ソリューション」のうち体温測定機能とマスク検知・通知機能を活用したもの。

赤外線カメラは、対象者と1・5メートル離れた距離でも、0・5秒で誤差0・3度の精度で体温を測定する。来場者のマスク着用有無や体温異常を検知

し、管理者に即時通知を送信することが可能。最

い。

同院は89年の開院以

來、

一貫して循環器疾患

を、

中心とした地域医療を

行っている。心臓・血管

疾患の患者や透析患者が

多く、新型コロナウイル

スに感染させてはならな

いとい

う

市川理事長の思

いから導入を決めた。日

本人の個人情報や画像デ

ンによると病院での導入

は珍しいという。

市川理事長は「来院す

る人が全て体温を測つて

いるとは限らないので導

入した。これで患者も職員も安心感が得られると思

う。3年前に病院を立

ち上げ、多くの命を救う

ことができた。これから

も現状に満足することな

く、新しいことにチャレンジしていきたい」と話

している。

（山田誠二）



病院玄関奥に設置された測定システム

## 北関東循環器病院が導入

# コロナ感染防止に効果

は珍しいという。  
市川理事長は「来院す

る人が全て体温を測つて

いるとは限らないので導入した。これで患者も職員も安心感が得られると思う。3年前に病院を立ち上げ、多くの命を救うことができた。これからも現状に満足することなく、新しいことにチャレンジしていきたい」と話している。

（山田誠二）